

「市長と語ろう未来の太宰府・ふれあい懇談会」(会議録)

行政区 梅ヶ丘区

日 時 平成 21 年 5 月 21 日(木) 19:00 ~ 20:49

場 所 梅ヶ丘公民館

出席者 (市 民) 29 人

(執行部) 15 人

井上市長、平島副市長、木村総務部長、三笠協働のまち推進担当部長、松田市民生活部長、松永健康福祉部長、新納建設経済部長、宮原上下水道部長併会計管理者、山田教育部長、松島議会事務局長

(事務局) 今泉経営企画課長、齋藤広聴広報係長、高原主任主査、諫山協働のまち推進課長、藤田地域コミュニティ推進係長

会議内容 (進行：今泉経営企画課長)

- 1 開会あいさつ(経営企画課長) 19:00 ~
- 2 区自治会長あいさつ(区自治会長) 19:02 ~
- 3 市長あいさつ(市長) 19:04 ~
- 4 市職員自己紹介(経営企画課長) 19:10 ~
- 5 「協働のまちづくり」について(協働のまち推進担当部長) 19:14 ~
- 6 「懇談」質疑・意見交換(経営企画課長) 19:35 ~
(別紙)
- 7 閉会あいさつ(副市長) 20:47 ~ 20:49

	発言の主旨	回答
意見 1	数年前地震が3回発生したときに、市役所から何の被害調査も無く驚いた。実家の内壁などが損壊し、自費で修繕した。被害調査は行ったのか。大地震が発生したとき、リフォームに対してなど被害者に対して減税措置は、検討しているのか。	(市長) 福岡西方沖地震の時と思います。地震に対する被害調査は、行っています。場合によっては税の減免措置は、該当すれば申請できます。個人財産は各自の保険でということになります。市が補填することはありません。
	災害の調査ぐらいは、自治会長を通じて行うことができるのではないか。調査はやってほしい。減免とはか別にしても、家庭の被害も調査だけはやってほしい。	(副市長) 福岡西方沖地震は震度4ありました。内山、北谷は目にみえる被害があり、自治会長からも連絡がありました。目に見えるほとんどない地域もありましたが、連絡があった所は、災害調査班が見て回りましたが、ご指摘のように漏れていたところもあったようです。建物の3割が滅失した所は、減税措置もあります。家の瓦が全部飛んでもこれに該当しないので、殆んどが今回該当しなかったようですが、地震保険に加入している世帯はいくらかの救済措置があったように聞いています。地震被害について市の証明が出せません。今後も調査に対する体制づくりを整えます。
	九州国立博物館が設置され、正月三が日など梅ヶ丘地区でも大変混雑する。渋滞緩和策は。またアクセス道路の建設は検討していないのか。	(市長) ご迷惑をおかけしていると思います。国立博物館が設置されたときの懸念の一つでした。アクセス道路については、国、市の段階でプロジェクトの中で意見具申を行っています。交通渋滞緩和策は課題で、ハード面または交通規制がありますが、現在の財政状況で新設道路を作ることは難しい面があります。国立博物館建設前からアクセス道路の要望はしています。一部改良工事は行われました。細部には至っておりませんので、この地域の方々にはご迷惑をおかけ

		<p>しています。高雄中央通りから南側アクセス道路の計画はありますが、まだまだ時間を要します。また、交通規制、パークアンドライド、シャトルバス導入などにより、経費がかからず緩和する方法も考えています。</p>
意見 2	<p>生涯学習センターと市民図書館が近くにないので使い勝手が悪い。ため、筑紫野市の施設を利用している。財政的に厳しいだろうが、文化レベルが高い市を目指すならば、筑紫野市に劣らぬよう一体化して建設すべき。</p>	<p>(市長)</p> <p>ジャスコ跡地を利用して、いきいき情報センターを13億円で改修しました。元々スーパーで使い勝手も悪いでしょうが、今後、総合体育館などを建てる際は、全体を考慮が必要があると思います。</p>
意見 3	<p>まほろば号が運行開始したのは喜ばしいが、何故あのようなコースになったのか。西鉄ストア前を經由するのは、西鉄に対する配慮なのか。2、3カ月様子を見て半年なり1年でコースを変更した方がいい。いきいき情報センターを通過して太宰府高校前まで伸ばすと利用が増えるのではないかと。バス停が競合するならば別の場所に設置すればよい。</p>	<p>(市長)</p> <p>路線については、最大限考えて設定しました。1年経過し、皆様の要望があれば変更することもあります。西鉄ストア前に停車するようになったのは市民のためです。バスカットが必要で駅にも近いとの観点で道路の状態によって創意工夫して設置しています。また、既存路線との競合はできません。止む無く今のコースを設定しています。まず、皆様に利用していただき、意見を集約し、改良していきたいと思っています。</p>
	<p>コミュニティ無線が全く聞こえない。個人的に調査したが、高雄台なども聞こえていない。(市は情報提供したなどの)災害時の言い逃れのために設置したのではないかと。設置場所を見直してほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>言い逃れのためにしているわけではありません。いち早く市民の皆様に情報を提供するように県補助事業で設置しました。平成21年度にスピーカーを設置する予算を計上しています。災害時のみならず、随時利用していただきたいと思っています。</p>
意見 4	<p>筑紫野市と太宰府市の広報の予算説明の資料を見て歳出の比較をした。歳出比率を比較し、人口一人当たり換算すると、太宰府市は筑紫野市に比べて文教施設に対する支</p>	<p>(市長)</p> <p>【画面説明】</p> <p>市債残高</p> <p>平成17年度市債残高 24,731 百万円</p> <p>平成18年度市債残高 23,816 百万円</p>

<p>出が多いのは良いことだが、公債費の占める割合は、筑紫野市が 13.2% に対して太宰府市は 15.4% と高くなっている。また資料では平成 19 年度をピークに減少とあるが、具体的に説明してほしい。</p>	<p>915 百万円 平成 19 年度市債残高 21,960 百万円 1,856 百万円 平成 20 年度末市債残高 20,873 百万円 1,087 百万円 史跡地の買上げを含んでいて、後年度に補助金として戻ってきます。 市債は、図書館、公民館、公園等公共施設の設備投資に用いてきました。また平成 15 年度は災害復旧にも用いています。現在市債の発行は 20 億に抑えています。また借換や繰上償還を行い、公債費の削減を図っています。</p>	
<p>いきいき情報センターの個人スペースが狭く、4～5 人用の椅子を一人が独占している現状でそもそも 20 人分ほどしかない。筑紫野市は 100 人分ほど個人ブースが用意されている。南小学校は管理人も常駐しているの、開放部分を利用できないか。</p>	<p>(市長) 大いに活用していただいて結構です。むしろ空いている時間帯は活用していただいた方が望ましいと考えます。</p>	
<p>意見 5</p>	<p>市民対象行事に著名人講師を招くので謝金が高い。数年前まで、謝金の規則があったが、内規であったためか規則が無くなっているのを教えてほしい。</p>	<p>(市長) 現在、高額な謝金を支払って、講師を招くことは行っておりません。基準を設けてやっております。周年事業の中では考えられますが、日常の中では職員が行ったりしております。</p>
<p>梅ヶ丘 1 丁目の飛び地から小学生が 9 人で集団下校しているが、その内 1 人が学童保育に通うようになり、見守り活動を行っているが、その子を送っていくのに苦慮している。現在は日が長いから明るい、冬場になると暗くなるので、通学路の蛇行し見通しが悪い道路に街灯を 2 基設置してほしい。</p>	<p>(市長) 街灯の問題は、平成 21 年度で即可能かどうかは分かりませんが、現場を見させていただいて行ってきたいと思います。</p>	

意見 6	広報の予算説明資料の中で老人保健特別会計が減少している理由は。	(市長) 後期高齢者医療保険特別会計については、法改正があり、福岡県広域で行うようになりました。従来の老人保健特別会計は、経過措置で平成 22 年で終わります。
	後期高齢者医療特別会計は市単独で行っているのか。広域で行っているのか。	
	健康保険料(社保)の年額を給与明細書で調べたら、26.3 万円で基本保険料が 10 万 4 千円で、高齢者のために供出する特定保険料の部分が 12 万円であった。もっと高齢者に負担してもらえないか。	(市長) これは、我々もやがて高齢者になる訳ですから、負担は止むを得ないご理解いただきますようお願いいたします。
意見 7	梅ヶ丘公園以外、スポーツができる公園は梅ヶ丘に公園がなかった。そこで市で用地を購入してもらい、公園を建設してもらったが、充分でない。3 年間で子どもが 10 名ほど増えたが、子どもが利用できるようなブランコなどの遊具の設置や支柱を立ててバスケットやバドミントンができるようにしてほしい。	(市長) 遊具については、一長一短ありますが、検討課題とさせていただきます。
	また駐車場がなく市に寄附された土地(池の横の三角地)を駐車場にしてほしい。	(市長) ご指摘の箇所は、落差がある所で、浸水地帯でもありますが、意に沿うような形で検討課題とさせていただきます。時間の猶予をお願いします。
	江牟田池横の道路について以前、雑木林となっておったが、所有者に伐採してもらい随分改善されたが、また草が繁茂している。	(市長) 計画的に行っていますので、正式には自治会会長さんとの協議をしながら設置に向けて行っていきたいと思います。
	団地も高齢化しているので側溝の蓋の設置をお願いしたい。	(市長) 一度には出来ませんが、危険性も承知しておりますので、計画的に優先的にやっていきたいと考えます。
意見 8	この懇談会に若い人の出席が少ないので、若い人が出席しやすいような曜日時間設定を検討してほしい。	(市長) 日曜日でもかまわないと思いますが、一巡する 44 回は今のままで行います。若い方の

		ご意見はインターネット、メールでも実際意見をいただいています。必要に応じて現場にもお伺いしています。
--	--	--